

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和6年9月13日

No. 15



人権標語の看板が付け替えられました



愛宕地域づくり青少年育成部会様主催の「人権標語コンクール」に、今年度も愛宕小児童全員が参加させていただき、「人権標語」を考えました。日々の身の回りの生活を見つめ直し、自他ともに一人ひとりの大切さを振り返る機会となりました。

全校児童の作品の中から、今年度は6年児童の「あいさつは 人とつながる 合い言葉」が代表作品として選ばれました。看板を制作し、2箇所の校門付近に設置していただきました。

この標語のように、あいさつに溢れ、互いの心がつながり合える愛宕小学校にしていきたいと思います。

◆9月27日：授業参観(2・3限目)&教育を語る会(4限目) 是非、ご参加を！！

昨年度12月末に実施しました「教育を語る会」ですが、少しでも参加がしやすいように、今年度は授業参観と同日の4限目に設定させていただきました。既にPTAの方からもご案内がされていますが、以下のような内容となっています。

★教育を語る会★

○日時 9月27日(金) 授業参観後 11:35～12:35

○場所 愛宕小学校 2階図書室

○内容 講演「自己肯定感を育てる子育てについて」

○講師 鈴鹿市教育委員会 教育支援課 橋本 伸清 先生(元 鈴鹿市立桜島小学校校長)

※長年にわたり教育現場で積み重ねられた実践をもとに、子どもの成長の根幹となる「自己肯定感」の育成についてお話していただきます。近年、「非認知能力」とりわけ「自己肯定感」の重要性が問われています。

マチコミアンケートからの申し込みとなっていますが、**当日参加もOKです。是非、ご参加を！**



◆子どもの非認知能力を育むために ～市教育委員会推薦の「絵本」を揃えました！！～

4月の授業参観後の懇談会冒頭で、校長より「絵本で育む非認知能力」について少しお話をさせていただきました。その中で、鈴鹿市教育委員会推薦の絵本(写真)の紹介をしましたが、その絵本を学校で購入しました。

9月27日の授業参観の日に、南館1階に展示しますので、ご興味のある方は、手に取って見てください。



自己肯定感—思いのままの自分を認め、大切に。自分に自信をもつ。

社会性—思いやりをもて行動する。協力して活動する。ルールを守る。

◆夏休みの課題(工作、自由研究、読書など)、頑張りましたね！！

工 作



様々な材料を使った独創的な作品が並んでいます。見てだけで楽しくなります。

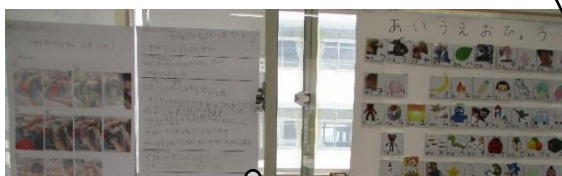


読 書



「親子読書」を組んだ学年、本の紹介を端末を使って写真と文でまとめた学年など、読書に取り組んだ成果が感じられます。

自由研究



身の回りの不思議をきっかけに、疑問に思ったことを調べたり、興味をもったものを採集したりしたものが多くありました。見通しをもって、計画的に課題を解決していく過程が素晴らしいです。

